

2023年9月29日
株式会社ゲンロン

本田晃子 著『革命と住宅』10月1日発売！

ソ連の建築と人々の暮らしを論じる人気連載、待望の書籍化

株式会社ゲンロン（本社：東京都品川区西五反田 代表取締役：上田洋子）は、ソ連建築を専門とする建築史家の本田晃子による新著『革命と住宅』を刊行、10月1日より全国書店にて販売を開始します。



<編集部より>

連載時より大きな反響をいただいた本田晃子さんによるソ連建築論が、ついに書籍になりました。その名も『革命と住宅』。社会主義という「家」を否定する思想が人々の生活をどう変えたのか、実際の建築と、芸術作品に表れる住宅のイメージから描き出します。

本書は第一部「革命と住宅」、第二部「亡霊建築論」の二部構成です。第一部「革命と住宅」では、ソ連の建築事情とそこで暮らしたひとたちの生活の様子を追います。革命の理想とは裏腹の格差社会と、隣人の生活がすべて筒抜けになる狭小劣悪な住環境のなかで、人びとはどう生き、その生活はいまのロシア人の目からどう見えているのか。社会主義の理想と現実のギャップに迫ります。第二部「亡霊建築論」では、そのギャップが生んだ「アンビルト」建築を取り上げます。計画されたものの実現しなかった、あるいは元より建設を想定せずにデザインされたアンビルト建築は、まさに亡霊のように映画に姿を現し、あるいは「鉄のカーテン」を越えて日本の国際コンペにも届いていました。なにより、ソヴィエトを一種の「未完の建築プロジェクト」と捉えるなら、その亡霊は現在のロシアにも確実に影を落としています。第一部、第二部をとおして、誰も知らなかったロシア像と、そこで暮らす人びとの姿を描き出します。

本田さんのアプローチの特徴は、その切り口の多様さです。建築をはじめ、思想、政治、美術、映画などが縦横無尽に論じられることで、社会主義国家の理想と現実の裂け目が様々な形で浮き彫りになっていきます。特にソ連時代の映画に登場する建築のイメージの分析は、ソビエト映画をこよなく愛する本田さんならではのものでしょう。また本書には、充実した関連年表と建築家リストも収録しています。そもそも「ソヴィエト」ってなに？という読者の方にも安心してお手にとっていただけます。

本書の主人公は、社会主義の理想から私有財産＝「家」を否定しようとした革命家たち、自身の思うままに建築の在り方を左右した指導者たち、自らの思考と時の権力の要求との間で創作した建築家たち、そして何より、革命や戦争という歴史のうねりに巻き込まれながら生活を営んでいた人びと、その全員です。1917年のロシア革命から現在に至るまで、住宅という視点から社会主義の「リアル」に切り込む『革命と住宅』は、類書のない稀有な一冊です。ぜひお読みください。

取材について

ゲンロンでは、著者 本田晃子へのインタビュー取材をお受けいたします。ご取材いただける場合には原稿を別途お送りいたします。また書評をご検討いただける場合は見本誌をお送りいたします。詳細はお問い合わせください。

ためし読みのご案内

ゲンロンの運営する記事サイト「web ゲンロン」上の特設ページで本書の「はじめに」の部分を無料で読みいただけます。

『革命と住宅』ためし読みページ：https://www.genron-alpha.com/article20230929_01/

『革命と住宅』書誌情報

■目次

はじめに ソ連建築の二つの相

革命と住宅

ドム・コムーナ 社会主義的住まいの実験
コムナルカ 社会主義住宅のリアル
スターリン住宅 新しい階級の出現とエリートのための家
フルシチョーフカ ソ連型団地の登場
ブレジネフカ ソ連型団地の成熟と、社会主義住宅最後の実験

亡霊建築論

ロシア構成主義建築とアンビルトのプログラム
ソ連映画のなかの建築、あるいは白昼の亡霊
スターリンのソヴィエト宮殿、あるいは増殖する亡霊
フルシチョフのソヴィエト宮殿、あるいは透明なガラスの不透明性について
ブロッキーとウトキンの建築博物館、あるいは建築の墓所
ガラスのユートピアとその亡霊

おわりに

あとがき

ソ連社会主義住宅年表 | 本書に登場する建築家 | 初出一覧 | 参考文献 | 図版出典 | 参考映像

■著者プロフィール

本田晃子 ほんだ・あきこ

本田晃子（ほんだ・あきこ）

1979 年岡山県生まれ。岡山大学社会文化科学研究科准教授。東京大学大学院総合文化研究科修了。博士（学術）。専門はロシア建築史、表象文化論。著書に『天体建築論』（2014 年）、『都市を上映せよ』（2022 年）など。

■書籍データ

発行：2023 年 9 月 25 日

判 型：四六判・ソフトカバー
ページ数：本体 348 頁
価 格：2,970 円（税込）
I S B N：978-4-907188-51-1
特設ページ：<https://www.genron-alpha.com/kakumei/>

一般販売について

書店での一般発売は 2023 年 10 月 1 日から開始となります。

ただいま、全国書店・各 EC サイトにて予約受付中です。

■ 直販サイト（ゲンロンショップ） |

<https://genron.co.jp/shop/products/detail/808>

■ Amazon | www.amazon.co.jp/dp/490718851X

本書をお取り扱いいただける書店様で、販促ツール等が入用の際は、お気軽にお問い合わせください。また、書籍フェア用に関連書籍リスト・東浩紀著作リストのご提供も可能ですのでお問合せくださいませ。

本誌に関する取材・お問い合わせは下記までご連絡ください

株式会社ゲンロン

〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-24-4 WEST HILL2F

TEL：03-6417-9230 FAX：03-6417-9231

E-mail：info@genron.co.jp

担 当：野口弘一朗（のぐち・こういちろう）